



片倉みつき

MIKKI KATAKURA

コミックスお手にとっていただき
ありがとうございます！
とろろ温泉は、
初めての電子連載作品なので、
色々手探り作業でした。

BAMBOO COMICS



BAMBOO COMICS

とろろ温泉 上



ISBN978-4-8019-5743-5

C9979 ¥650E



雑誌 57641-09

定価 本体650円+税



とろろ♡めろめろ♡
濡らすまぐりの
強制♡LOVEレッスン!

(潤滑★★★オムツ)



同僚がスーを盗んだなら
イブニングの情事〜1巻
片倉みつき・mikko

愛しの愛蔵カレンくん〜こころを掴み取って〜 きびだんごゆん
イキすぎ腰外挿入〜あまのこがもてたおっぱい〜 榎木やつこ
ぬれぬれマリッジ〜新婚生活のあまのこ〜 とやま十成
ろくでなしヒーローと妄想オトメ 上下巻 香田ハナ
年下ケモノは素人あざとい 本崎月子
藤波さんちの恋愛事情 二ノ前あまね
きれいなおええさんは野郎でたけ〜上下巻 小松源千恵
ひざまずいて、話さないで〜 室森あじ
私の彼女を差し替えて〜 山田パン
いなり野郎系と教授とあるある恋愛 山田パン
カラダに教えて保健体育〜 鹿村ハチ
弟はミダラな野郎〜 蜂谷ナオ
今夜、保健室でぐちゃぐちゃに カレン
私たちはセックスの仕方がわからない 晴野ナミコ
保護教習生 全4巻 玉姫なお
ちっちゃな彼女にせまった結果、上下巻 轟村 明

描き下ろしLをケータイで読むなら...



HONEY L
ハンディコミックLで
読むなら!!





片倉みつき

MIKKI KATAKURA

コミックスお手にとっていただき
ありがとうございます！
とろとろ温泉は、
初めての電子連載作品なので、
色々手探り作業でした。

BAMBOO COMICS



とろとろ温泉

上

片倉みつき
MIKKI KATAKURA

(潤恋★★★オナジ)

BAMBOO COMICS

とろとろ温泉
「恋のあまもて」
上

片倉みつき
竹書房



ISBN978-4-8019-5743-5

C9979 ¥650E



雑誌 57641-09

定価 本体650円+税



とろとろ♡めろめろ♡
濡らすまぐりの
強制♡LOVEレッスン!



(潤恋★★★オナジ)



同僚がスーンを盗んだら
イタリな性的懲罰〜1巻
片倉みつき・mikko

愛しの宦官カレンくん〜こころを盗んで〜 きびだんごゆん
イキすぎ腰外挿入〜あまのあまのあまのあまの〜 榎木やつこ
ぬれぬれマリッジ〜こころのあまのあまのあまの〜 とやま十成
ろくでなしヒーローと妄想オトメ 上下巻 春田ハナ
年下ケモノは意外あざとい 本崎月子
藤波さんちの恋愛事情 藤波さんちの恋愛事情〜 二ノ前あまね
きれいなオネエさんは野郎でたけ〜おまけ〜上下巻 小松原千恵
ひざまずいて、話さないで〜おまけ〜 室森あじ
私の彼女を差し替えて〜おまけ〜 山田パン
いざなり野郎系が教授とあんな人授業 山田パン
Hな小悪魔くんは脱がせ上手で、野郎すぎ! 上下巻 庭島七ナコ
カラダに教えて保健体育 上下巻 廣村ハチ
弟はミダラな野郎〜おまけ〜 蜂谷ナオ
今夜、保健室でぐちゃぐちゃに カレン
私たちはセックスの仕方わからない 崎野ナミコ
保護教師 全4巻 玉姫なみ
ちっちゃな彼女にせまった結果 上下巻 藤村 朋
暴君セブとブラック痴情 上下巻 仲月かな
いつわり合戦〜おまけ〜 真田レオン
影から襲まで組まれて〜おまけ〜 ゆえこ
花嫁失格、おまけ〜 上下巻 ゆえこ
婚前ブラック痴情 上下巻 ユカ
宦官小悪魔は乙女にささやく ユカ

(潤恋★★★オナジ)
とろとろ温泉
強制♡LOVEレッスン



描き下ろしTLをケータイで読むなら…

HONEY

ハツマイコミックにて
続々配信中!!

ケータイ
読み



俺が女に
してやるよ

**許嫁はDSな
若旦那サマ!?**

片倉みつき MIKKI KATAKURA

週刊
★★★★

片倉みつき
竹達勇

ドキドキめろろん

プレイ続行中♥♥



スマホ・PCで読むなら…

無料で読める!!
おもしろい!!

甘くて過激な恋がいっぱい♥
Spook Love, Hentai, Yahoo! プラクスタほかで掲載!



BAMBOO COMICS

潤恋★★★オトナ
セレクション



BAMBOO
COMICS

とろとろ★温泉
～若旦那の夜のおもてなし～
上

MIKKI
KATAKURA

片倉みつき

潤恋★★★
オトナ
セレクション

竹書房

★★★
TAKE SHOBO

BAMBOO COMICS

とろとろ★温泉
～若旦那の夜のおもてなし～
上

MIKKI KATAKURA

片倉みつき



TAKE SHOBO

CONTENTS

とろとろ★温泉
～若旦那の夜のおもてなし～上

第1話	
ドS若旦那の夜の手ほどき	3
第2話	
素肌で密着!! カタいのがあたって	27
第3話	
初体験! おっきくて入らないよお...!	51
第4話	
蔵の中、舐められてビクビク感じちゃう!	75
第5話	
ふしだらな唇に、ねっとり襲われて...!	99
第6話	
ぬるぬる温泉プレイ! 腰が動いちゃうよお	123
第7話	
お風呂あがりに彼シャツで...欲情スイッチON☆	147
書き下ろしマンガ	171

クーン

あけてよお

助けて

ドン

誰か

ドン

フーロロロ

クーン

きや

あああ

第1話

ドS若旦那の夜の手ほどき

雷はキライ
嫌なことを
思い出すから

閉じこめ
られちゃった

誰も
気付いて
くれない…

もうずっと
ひとりぼっち
なのかも

ぐず

でもたった
ひとつだけ

椿^{つばき}

ここに
いたのか

ぐず

ぐず





幼なじみの
男の子との
あの思い出だけは

10年たった今でも
あたたかく残っている



うわあ…

懐かしいなあ

就職がなかなか
決まらず焦る私に

幼なじみの家が経営している
温泉旅館で働かないか
という話がまいこんだ

天涯孤独の私にとって
それを断るとい
う選択肢はなかった

大胆那さまも
女将さんも
お元気かしら

それから――

かつこよくて
優しかった
俊也さん!!

わっ









あれ

こんな真剣な
顔はじめて
見た



任せてください
母さん



俺がしつかり
教育しますから



ちがう!!
おもしろ
がってるだけ
だああ

手とり
足とりな...

あら
頼もしい♡

ニタッ



置いてもらうん
だからしっかり
仕事しなきゃ

許婚の件は
ともかく



はい

この部屋
任せて
いい？

椿ちゃん
覚えが早くて
助かるわあ



祐樹への文句は
まず――

仕事ができるように
なってから言おう...





もう19に
なりました!!



立派な大人
なんだから



んじや

大人になったところ
見せてもらおうか

え

あっ



旅館の女将が



こんな色気が
ないんじや
あんまりだろ



こら
逃げるな

俺が女に
してやるよ

ちょ

ちよつと

ふざけないで

ふざけて
ねえよ

お前俺の
許婚なんだろ

なっ…!!

なんで
祐樹と
こんな…

……



ねえっ…

許婚っていつでも
親が勝手に決めた
ことでしょ…

ひゃあんっ

ふうん…
耳が弱いのか

!!



かあぁ

……っ

祐樹は
そんなに
いいわけ?



いいけど



へっ

それって
どういう
……

別に誰でもいいし

旅館継げれば

!!

なんなのそれ!!
バカじゃないの

もう

黙れよ

ホント
色気ねえな



舌がつ...

れろ



なにかこれ...

んっ

ちゅ

ふ

口の中がしびれて...

ちゅ

ちゅ

息が苦し...

ズッ

...



口の中…
舐められるたび

ふア…

体の奥が
じんじん
する…

は
は
は

なんだか
ぼうつとする
……

キスだけで
これかよ

わたし

はじめてなのに

くっ

こんな
どうしよう

ふる

気持ちよく
なっちゃう——

とん

とん

もう…

やあ…っ

ぐい



!!

祐樹

そんなところ

誰にも触られた
ことないのに

手っ

いれなっ

やだっ

いいから
任せろって



……っ



こっちも

いっ
や

ほら

——触られたトコ
——どんどん熱くなってる……

もう
こんな
濡れてるな

くっ
くっ

やつ
...





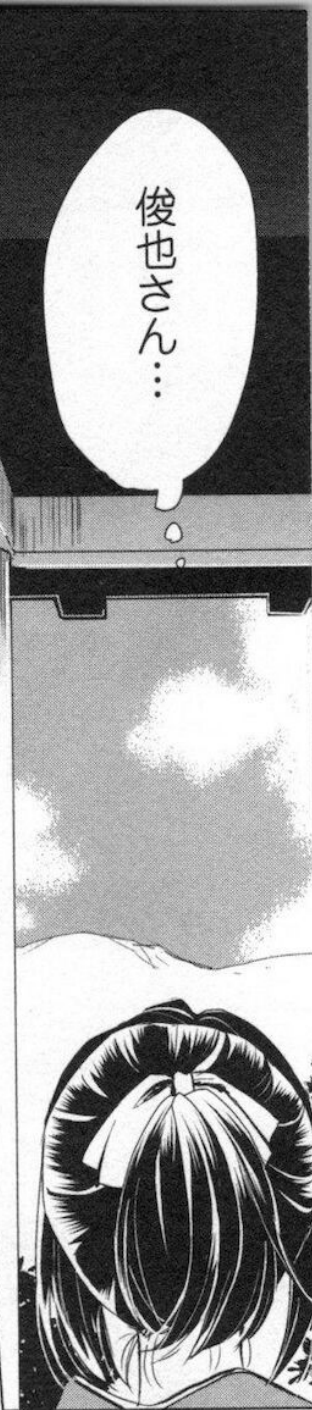




あんな
イジワルに
負けないんだから



なんで…
家継いだのが
俊也さんじゃ
なかったんだろ…



俊也さん…



ふーん
おもしろく
なってきた





置いてもらって
るんだから
仕事は…

ふ



ちゃんと…



かあああ



がんばってる
みたいだな

評判いいぞ

まつ…
まあねつ



ほめて
やったの…!!

俺に
運ばせる
気か?

は?

あー忙しい
忙しい

おたおた

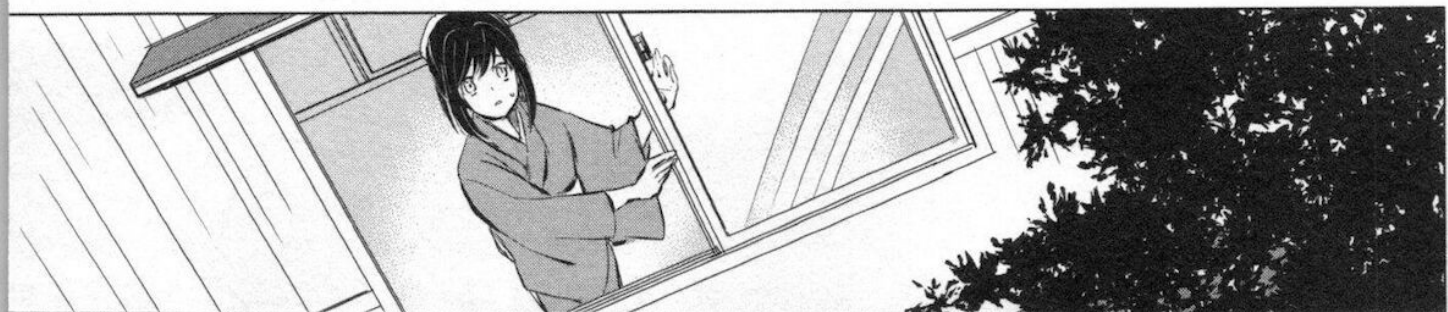


これ
運んどいて
よね!

はあ?

あう
あう

バッ





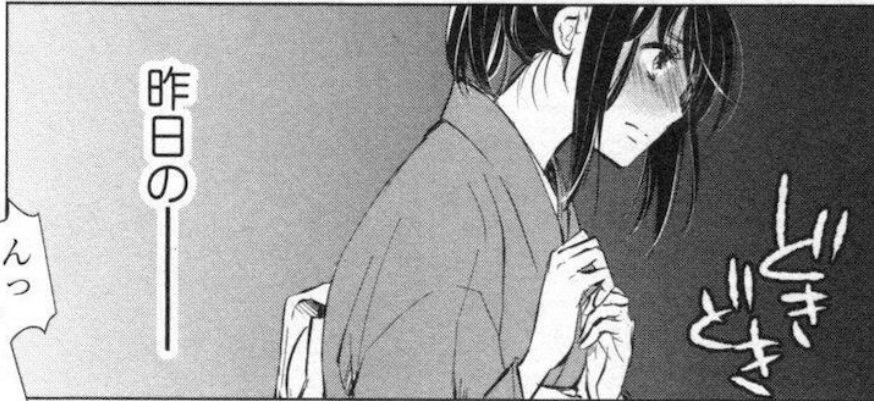
祐樹の顔
見たら

——だって



…若旦那に
運ばせて
しまった

仲居として
どうなの



昨日の——

どきどき

んっ
ふっ



「俺が女に
してやるよ」

んっ



仕事に
集中……!

や…

あんっ



「もうこんなに
濡れてるな」

くちゅ…

ぶんぶん







婚約のことだって
まだ認めてないん
だからねっ!?

夜中とはいえ
大きなお風呂に
入り放題って
いうのは

贅沢
だよ

これで星空が
見えたなら…

空まっくら…

ゴロ…

!!



おー
椿もいたか

祐樹!!



な
なんで
あんたが

混浴なんだから
別におかしく
ねーだろ

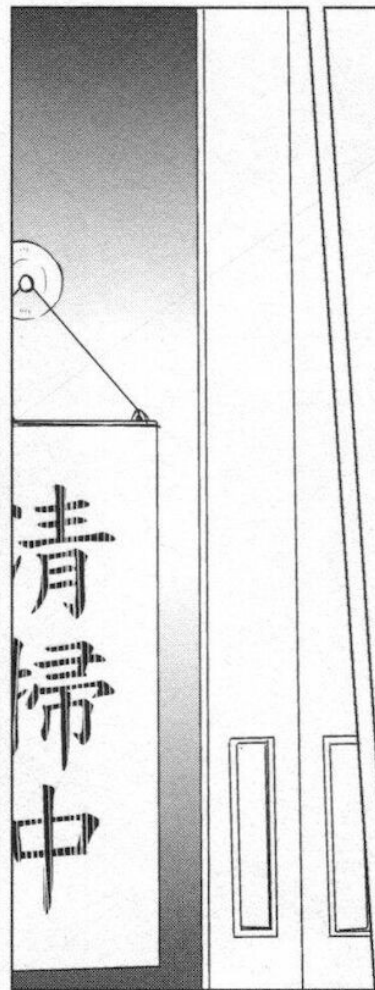


— そんなこと
言ったって...

昨日あんなこと
したばかりなのに



.....



あっ
びん



離して

やっぱり無理

私もう
上がるから

おい…

びゅん



オー

ああ
ああ
ああ

びゅん





前にも
こんなことが...

あれ



はっ



なっ...
何か当たって
...

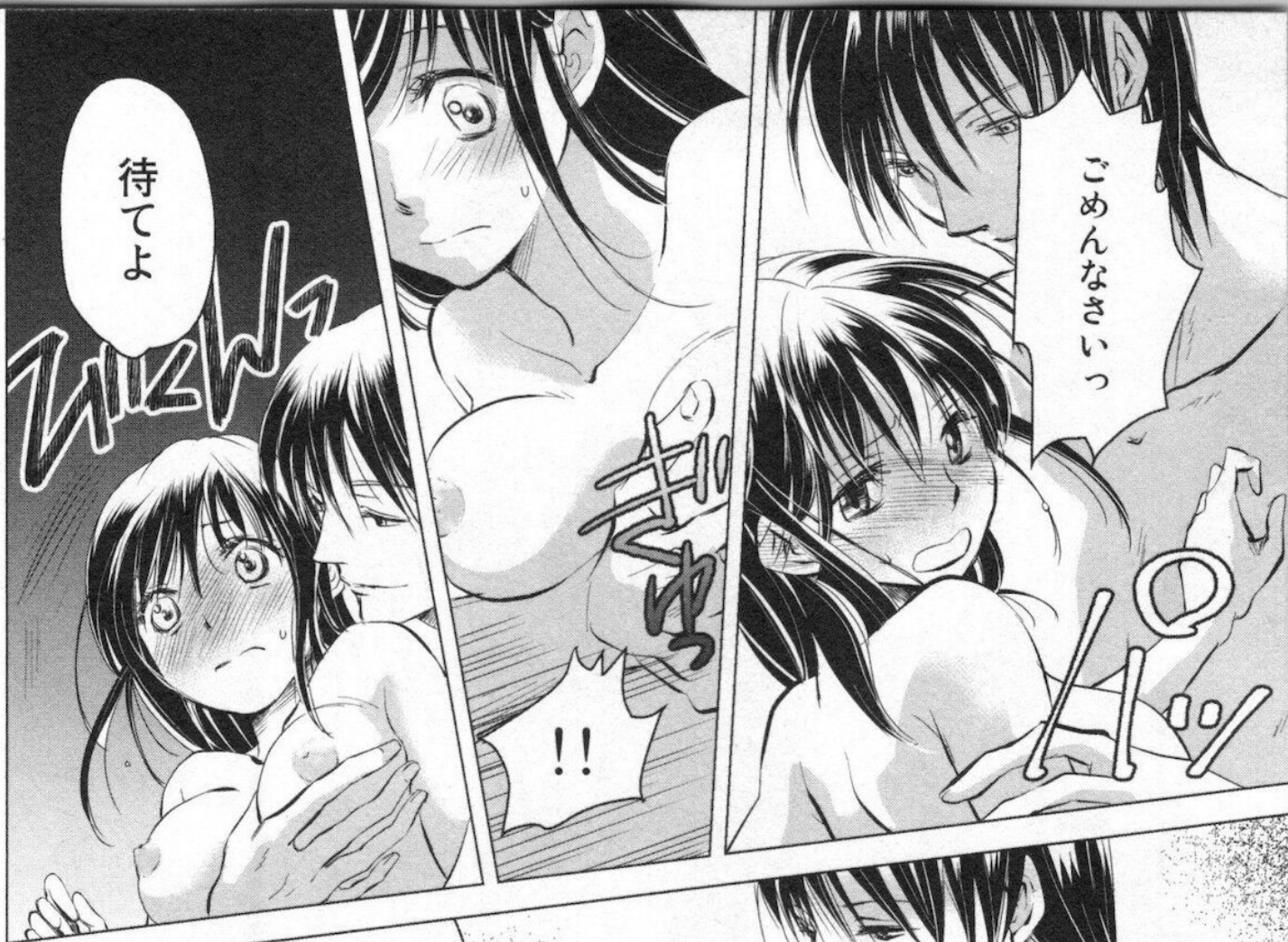
じっ

あっ...

あの

それに私
裸で
こんな...

その



待てよ

ごめんなさいっ

!!



自分から
誘っという
逃げられると
思ってたの？



ひええ
……

そんなつもり
じゃ…

何を今更
恥ずかしがって
んだよ

裸で
飛びついてきたの
そっちだろ？

また
流されちゃう…!!

だっ

だって
それは

グッ

めっ

んっ

舌……
入ってきてる……

ちゅ

ちゅ

んんっ

ちゅ

!!

そんなところ
舐めちゃう……

私……

初めて
だしっ

あっ

あの







ここ
持ってる

やだ

怖いよ

怖くねーよ

ダメなのに
全然逃げられない——

……っあ

は……

く
い
く
だ

体中 触れる指と…

耳元にかかる
裕樹の熱い息と…

ささやう

や…

中まで…

クラクラ
してくる…

あ…

!

!!

うわっ…
お尻に
カタいのが…

あっ

まっ

待てん!!



なら

ひゃっ

ぬるん



えっ

そ…
そうじゃなくて…



何?

焦らされるほうが
好きなのか?



そ…
そんな…

ざく
かく

何これ
ヌルヌルして…

あんっ

裕…きっ

あっ

キモチイイ…

あっ
入っちゃう…っ



あんっ

欲しいって
言ってみろよ



ちゃんと足
閉じてろよ

どう?

裕樹のが
すりつけ
られて…



先
上がるわ

せいぜい
欲求不満
募らせて
おくんだな

あつたまつて
から出るよ

はっ

あんなのに
求めかけて
しまったなんて……

……

い
や

雷がなかったら
あぶなかったら
な……

いや
雷のせいで
そもそも
あんなことに……

雷はキライ

飼っていた猫が
帰ってこなく
なった日も

大好きだった
この街から
引っ越すことにな
った日も

——お父さんと
お母さんを
事故で失った
日も

雷は私の
大事なものを
奪っていく



「俺がそばに
いるから」

でも…



私も
出よ



ゴロ

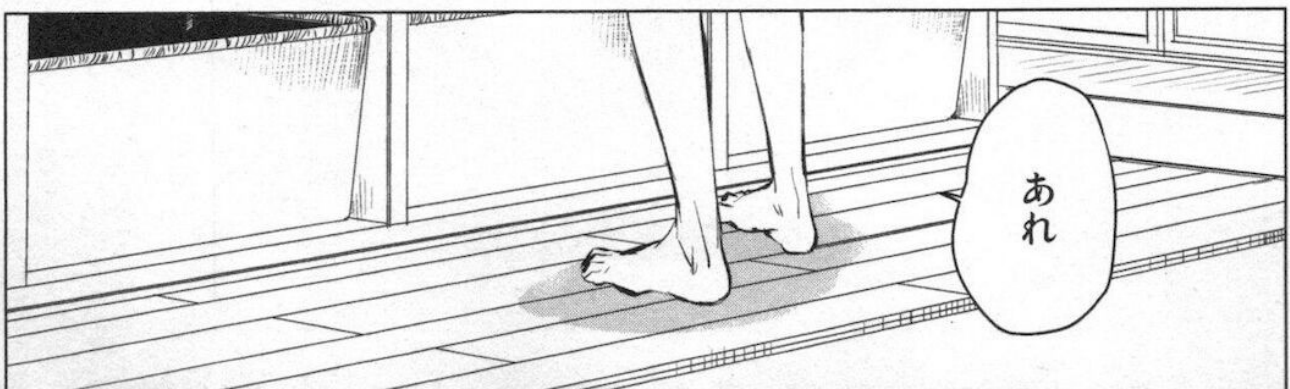


あの時
そばにいてくれたのは

とじや
俊也さん
だった…



あの時の
思い出は
特別



あれ



もう

待てないから

椿…

ん…

だめだよ

祐樹…

祐樹が
そんなこと言う
なんて—

椿

可愛い…

祐樹—

私—

…

夢?

第3話

初体験! おっきくて入らないよお…!



あんな…

全部あいつの
せいだ!!



あんな夢
見るなんて…



おこねさん



—夢の中では

優しかった
のにな…



え

ふたりで
ですか

今日 祐樹とふたりで
おつかい行つて
くれるかしら



あら 椿さん
いいところに



うわあ…

なんだよ…



おせーよ



どん



ふ…

ふつうの
人みたい

洋服だ

バカに
してんの



見慣れないから
なんかドキドキ
する…

早くの
早いっか!!

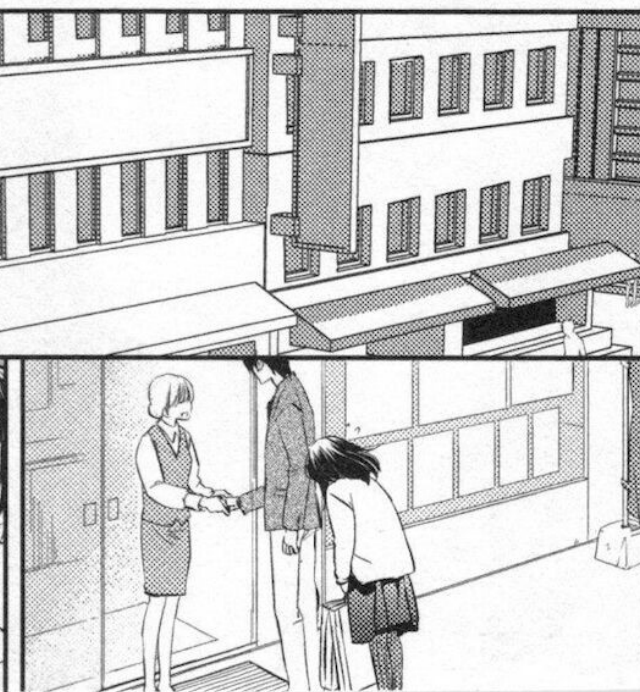


はは

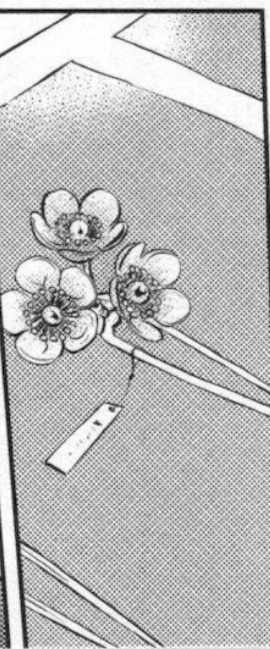
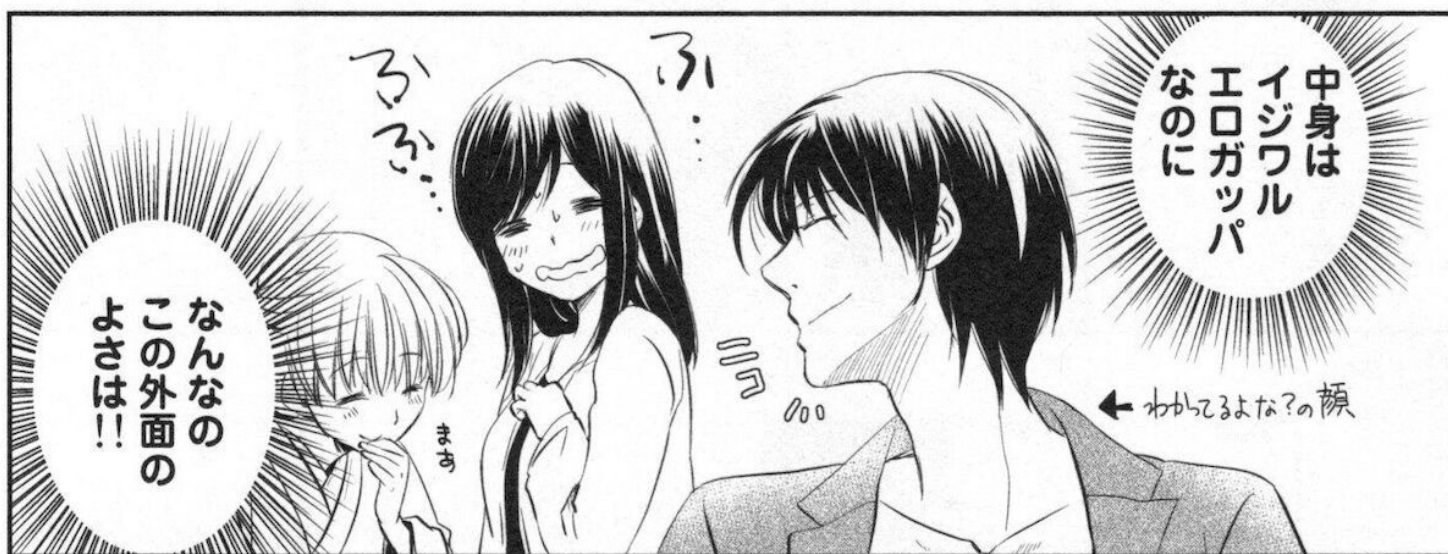
あっそ

久々に
私服見た
からさ

はよ行くぞ















すっ



電車
なくなっちゃう
よね

早く行こ



びよー



びよ



え

無理すんな



こっ

子供あつかい
しないでよ!

はがががが

いいから
ケガ人は
黙っとけよ



なっ：何これ
恥ずかしいよっ

死ね



お前が足遅いの
忘れてたわ

べっ別に
これくらい

大丈夫
だよ

悪かったな

うっ…

!!

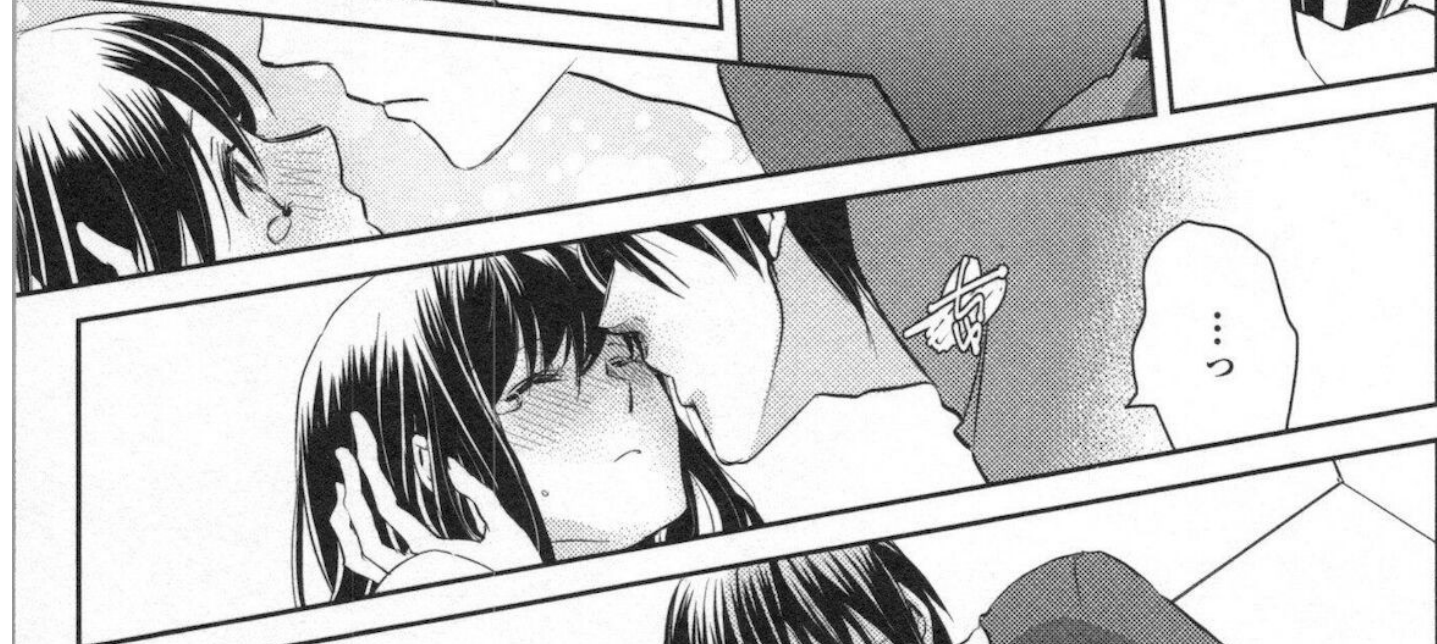


そんな顔
しなくても
ケガ人を無理矢理
押し倒したり
しないって

ニャ

ききききき





ちよ…
ちよつと
まって！

無理は
させない
けど？

やさしく

するから

そんなこと

そんな顔で
言われたら

そんなに
やさしく

触れられたら







あう…

全身…
熱くてあ

んんっ

いいか？

あ…

うん？

えっ

とけさう…

ぷるる

あっ

あ

むっ…
無理だよっ

おっ…
おっきい…
無理無理
無理



頭…真っ白に
なつて…

あ
っ

祐樹のことしか
考えられない

あ
っ
や
っ

あん
っ

椿…っ

祐樹い…

祐樹の熱が
伝わってきて

さみしさが
とけていく――

勢いで最後まで
してしまった……

朝帰り
とか……

気まずい！

だるい
のか？

また
だっこして
やろうか

いりま
せん！！

片山屋

おかえり

祐樹

椿ちゃん





俊也さん
やつぱかっこ
よかったなー

やさしくてー

昔のまま…

第4話

蔵の中、舐められてビクビク感じちゃう!

とっ

俊也さん!!

ん?

手伝うよ

そうだ
母さんから
聞いたよ

え?

旅館の跡継ぎの
許婚なんだって?

あっ
それは

びっくり
ですよね!!

親同士が
勝手に決めた
ことで…

でも…俊也さんに
また会えたのは…
うれしいです!!

—私





あ

嬉しいねー

えっ...

あの

何!?

何!?

キス

されちゃうー







どうせ
お前のこと
だから

跡継ぎが俊也なら
よかったと
思ってるんだろ



はすかしっ

はなて



え？



ま

普通は
そう思うよな



あっ
はい



椿ちゃん
ちよつと頼みが
あるんだけど！



…祐樹？



俊也じゃなくて
……
残念だったな









俺は

椿ちゃんとなら

旅館を継いでも
いいと思ってる

な

何を言っ
て……



——祐樹は

だって私は…

それに
祐樹だって…



俺が欲しいって
言えば

なんでもゆずって
くれるからね



椿ちゃんのこと

ゆずるんじや
ないかな

え——



祐樹が
……

私を…？



おつかれさま
です



お着物
ですね

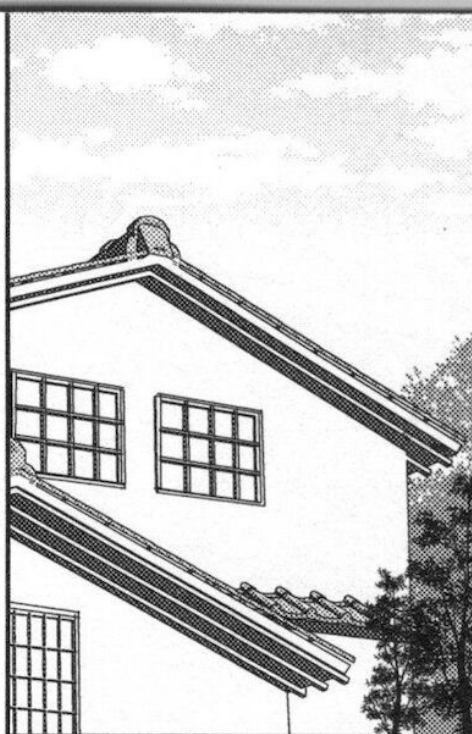
はい

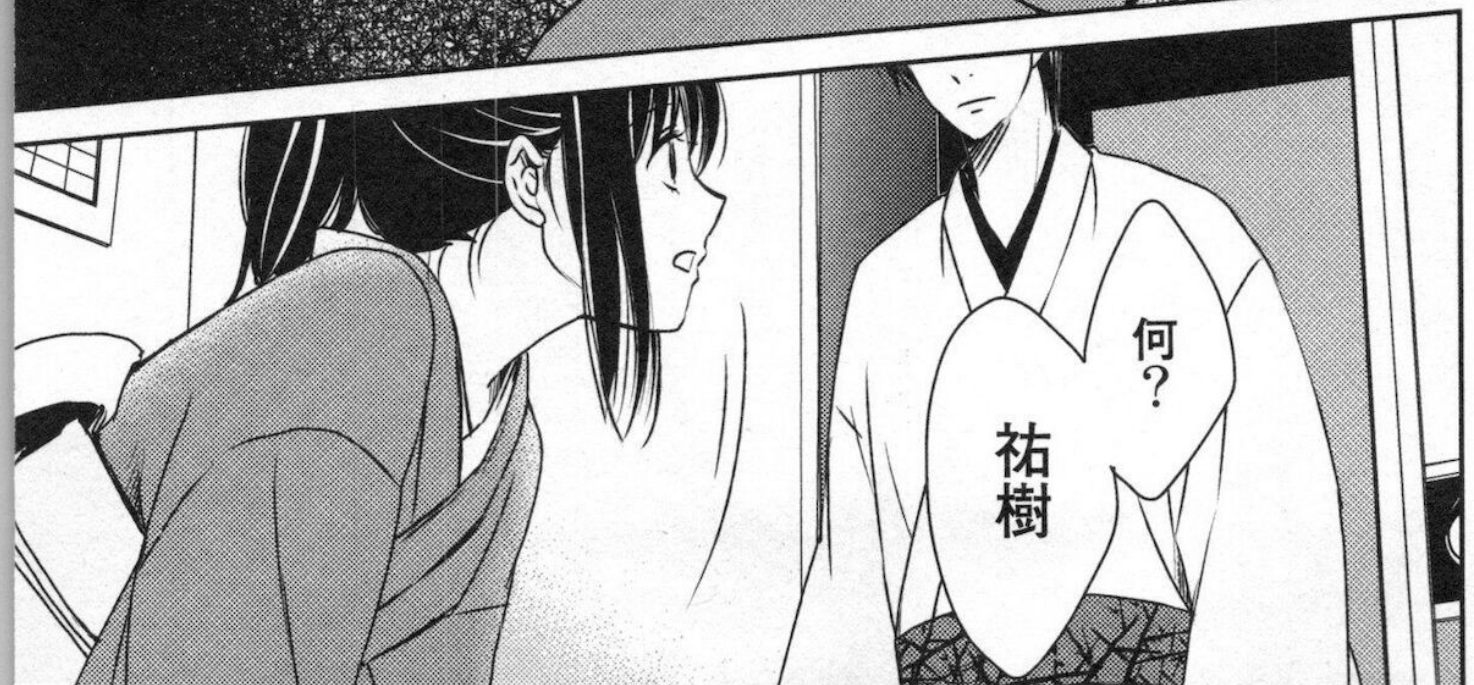
こんにちは
宅配です



……っ

いやっ…!!







と俊也さんは…

俊也は
お前のことなんか

なんとも思っ
てねえよ

ちよつと
いい顔されて

なんで

簡単に
だまされてん
じゃねえよ

そんなこと
言うの？

どうして
こんなこと

言われなきや
ならないの？

祐樹だって…



なんとも
思っていない私に

こういうこと
するじゃん!!





あ…

きやつ…

……ああ

なんとも思っちゃ
いねえよ

やだ



祐樹——
いつもと違う

祐樹

いつもなら

やめて

こんな乱暴に
なんてしない



いつもなら——



祐樹……っ



なんで

そんなつらい顔
するの——

椿





そんな
悲しい
顔されちゃ



そんなやさしく
触れられたら

私のせい……？

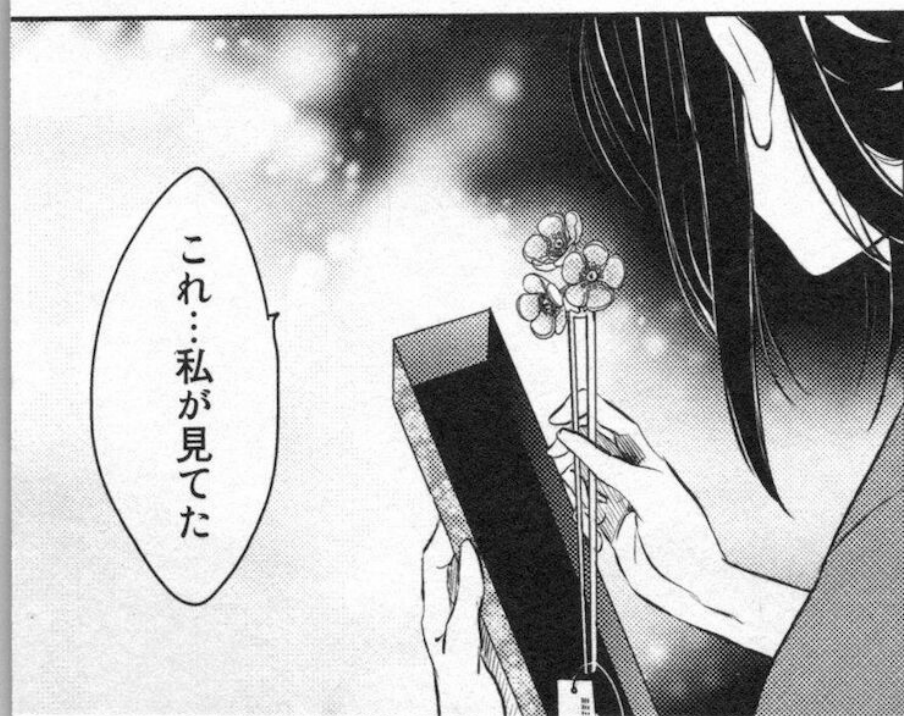
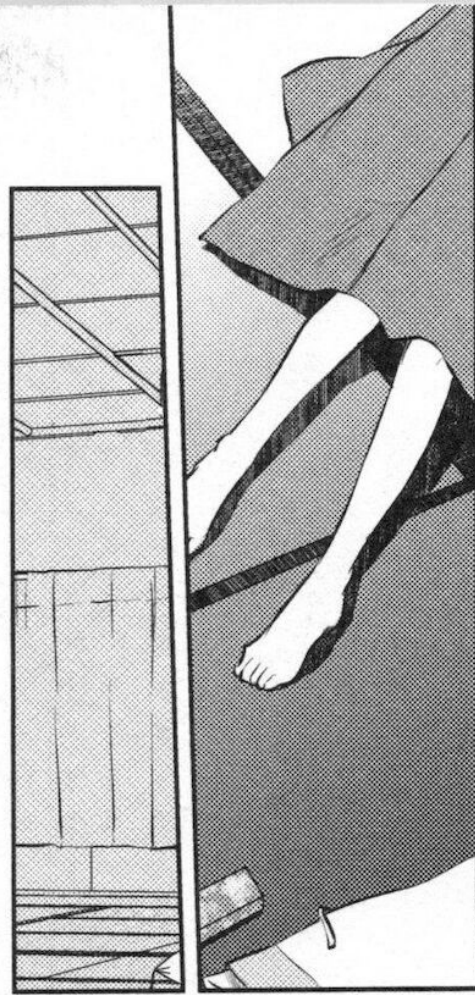
なんでこう
なっちゃったの？

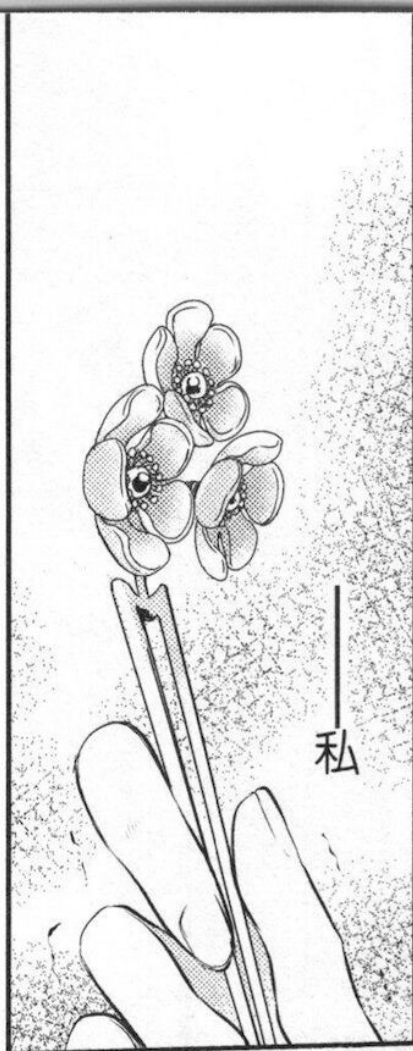


祐樹の気持ち
わからないよ

椿……

こんなに
わかりたいのに









なんで
逃げるのよ

何か
言いなさいよ

俺は――

あれ？

ケンカ
してるの？

祐樹はこのまま
話せなくなっても
いいの――？

俺さ旅館
継ごうかと思って

としゃ
俊也……

じゃあ
ちようどよかった
かも

！

もともと 祐樹は
俺の家出のせいで
家継ぐことにな
ってたんだし

本当は
継ぎたくなんて
なかったんだろ？

……
まあな

もちろん
その時は

つばき
椿ちゃんも
俺がもらっちゃう
けど

祐……

勝手に
しろよ

えっ……

じゃ

勝手に
しよつが

椿ちゃんは
どう？
俺と……

あ

あ

れ

やだな

ごめんなさい
私……

祐樹じゃないと

ダメなんです





体の弱かった俺に
昔からなんでも
ゆずってばっかだった

「自分には
向いてないから」
そんな言い訳して

俺の居場所を
作ろうとする



祐樹はね



俺が家を
出たのは
そんな理由

ハイどうぞなんて
差し出されたもの
なんて受け取れるか
——ってね



なんで
私にそんな
話！



嫌いだった

本当は
なんだって
できるくせに

できない
フリして



でも
自分の気持ちも
言えないような
ヤツに――

旅館も
椿ちゃんも

渡せないよ

ね

!

ちよ…

ダメ
ですっ

祐樹と
話さなきゃ

ごめんなさい
俊也さん

椿ちゃん…

お前は旅館の
いい手付け
跡継ぎの許嫁だから

ぎゅっ

うそつき…

お前は俺のだって
言ったじゃない…

でも—

お前も俊也の
ほうが…

ばかじゃ
ないの

私の気持ち
なんて何も
言っていない
じゃない

それに…っ

祐樹の…気持ちも
聞いて…っない…

勝手に…

ひどい
よ…っ

ホッ

ぎゅっ



はっ







絶対ダメ
だって思う



はい

俺

お前に
ヒドイこと
したのに

だって…

好き

私は
祐樹のもの
でしょう？

祐樹が好き

え

椿…



俺は椿が
好きだ



俊也には
渡さねーよ



私
も
大
好
き



うん



!



ちゅ



あ

まって…



祐樹は
着てるし
……



全部脱ぐのは
……恥ずかしい

まだ明るいし



あんまり
見えない
ように
くつついてる

とやににんきい
ごめすじど……

おい……



じゃあ
脱ぐ

わー
いいから



お前すげー
心臓
早いの

ぽん

ぽんぽん



——うん



うれしくて……

幸せだもん……
仕方ない
でしょ……



……そりゃあ

恥ずかし
くて……



祐樹の
やさしくふれる
指が好き



しゅ

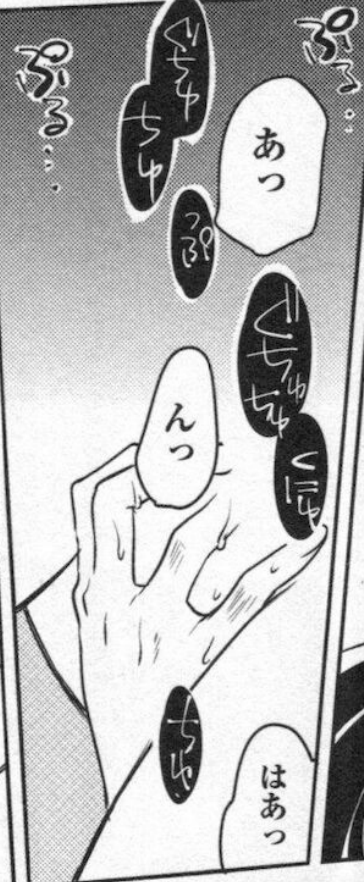
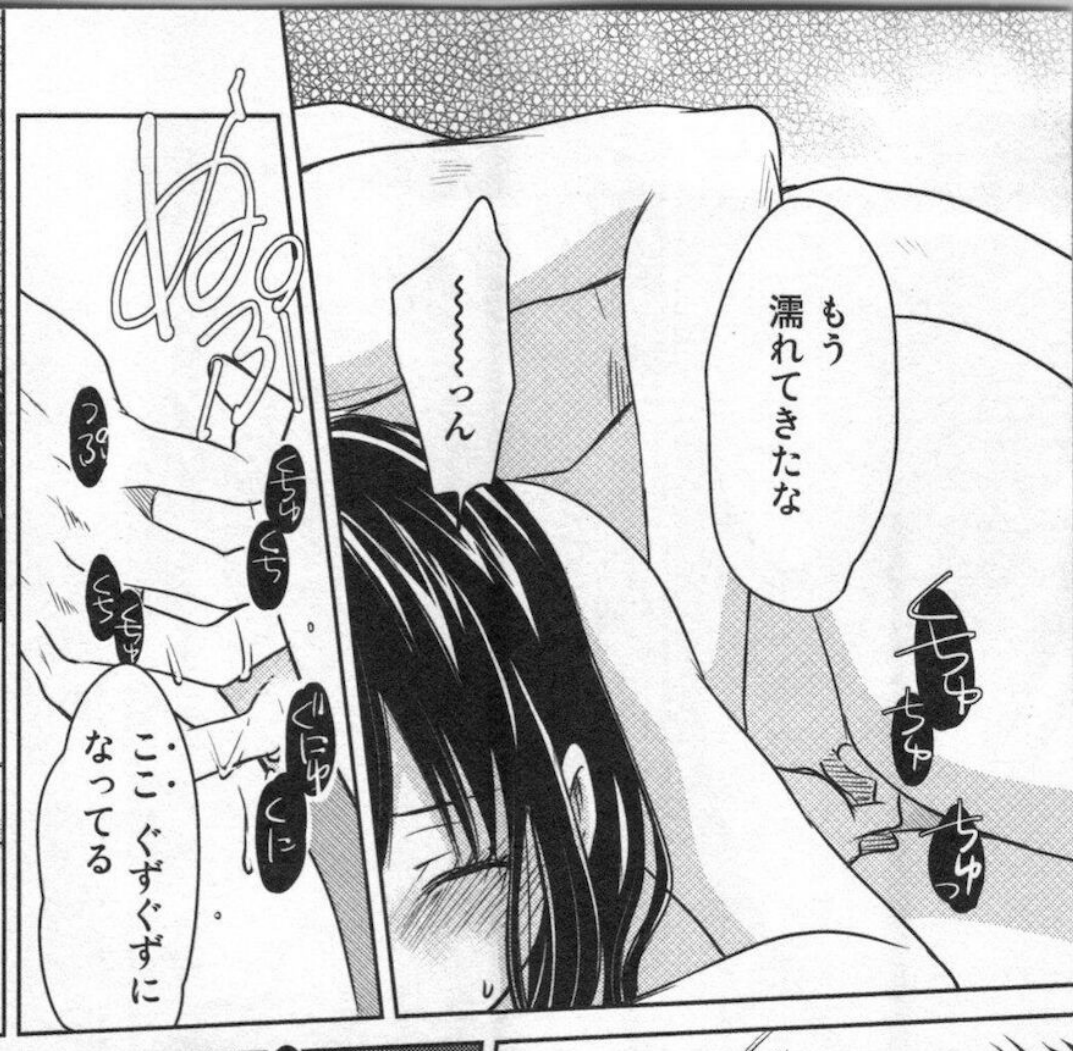


ひゃっ

わろ



あ





もっと

無理は
…すんなよ

んっ
大丈夫っ

私に
感じてほしい

全部
好きになり
たい



すごいな

あふれてるの
わかるか?

えっ

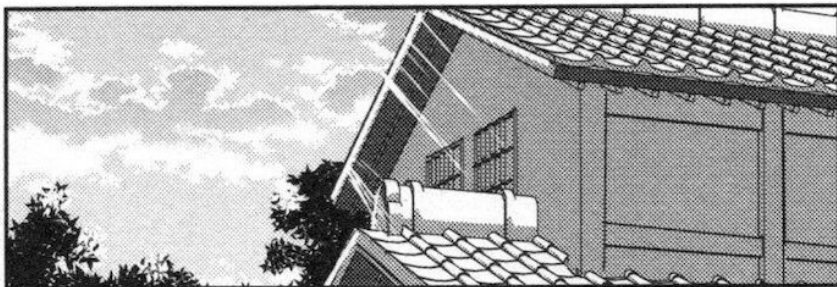


もう

椿んナカ
入りたい

えっ

まっ…



——伝達は
以上です

では今日も
みなさんよろしく
お願いします

あ

仕事に入る前に
みんなに言って
おきたいことが
あるんだ

なんです？
俊也

しばらく家を
空けてた俺
だけど

やっぱり旅館を
継ごうと
思うんだ

サウ
どういう
ことなの？

えっ

祐樹

椿ちゃん

「よろしくね」



早く終われば
椅子ちゃんと
遊べるでしょ



え？
なんで

自分ででき
ますから…!!

てきはき

あっち行って
ください



俊也
さんっ



遊べません!!

他にも仕事は
あるんです!!



まあまあ

楽できてラッキー
くらいに思ってよ

ちゅ

第6話

ぬるぬる温泉プレイ! 腰が動いちゃうよお



なんのつもりって
— そのまま
— だけど?



だいたい朝の
アレだって
なんのつもり
ですか!!

ふざけないで
ください!!



私は

祐樹の
ものです



旅館を
継いで

椿ちゃんも
俺のものに
したいって――



ふうん



君を奪ったら
あいつはどんな
顔をするかな



じゃあ
俊也さん

ここは
任せましたよ

私――
洗濯物とりこんで
きます



うっ

何してん
だよ



きゅ

きゅですけど!!

そんなに俺のこと
好きなの?



ぽろー



あ

祐樹の

恥ずかしい!

祐樹
だって...

椿が喜ぶ顔
——見たかった
から



いつの間にか
こんなの用意
して...!!

どういう
...って

そんなの——

どういう
つもり!?







今日から
俺の部屋で
寝ろ

えっ
だって
祐樹は？

もちろん
一緒だけど

え

ひとり
なんて
できない
だろ？

でっ

でも

それとも

嫌？

えっ

ちよ

ずるい

お
ヤ
ミ
ロ
ン





声出して

感じて

奥のほう
熱いつつ...

これが...

あ...

あんっ

やつ

ふあ

あっ

んっ

樁の奥
すげえ
イイ...

これから
毎日...?

「とにかく俊也と
ふたりきりにな
るなよ」



俊也さんの
スケジュールは把握済



祐樹とも
相談したもんねっ

絶対
近づか
な

椿ちゃん



もうすぐ
ここは終わるので
大丈夫です



なんで!? 今は
女将さんと外出
してるはずじゃ

と
俊也さんっ



俺も
手伝うよ

椿ちゃん

は
はい







祐……

私……
大丈夫だから

俊也

お前は何が
したいんだよ

どうも
何も――

祐樹が
嫌がることを
したいだけだ



!!

椿は絶対に
渡さない

旅館のことも

今のお前には
渡さない





はは…

できるじゃないか

そういう顔…!



なんにも
執着しない

なんでも俺に
ゆずっちゃうお前と

憎まれてでも
対等に
なりたかった

ずっと…

見下して
たんだろ?

可哀そうな
兄キだって



は!?

この
まじ
まじ
まじ

本当に
バカだ

バカ
だな

……



それが

嫌なんだよ



大事だから
お前のこと考えて
——その何が
おかしいんだ？



それは
祐樹だろ…

もつと



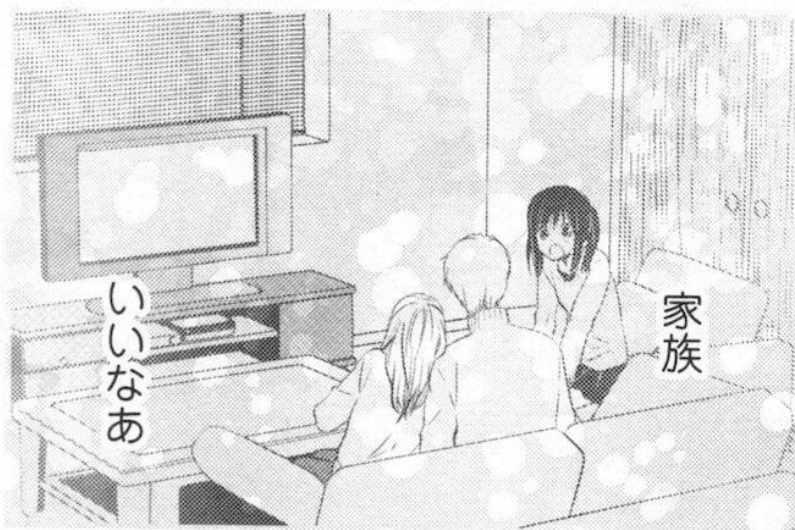
はあ？
うん？
そんなのお前だって
そうだろうが



自分のこと
考えろよ

びつ

うん？











ひとつになる
みたい…



椿…
のって

とけて

えっ

んっ



お湯の中で
とろとろに

んっ

くっ



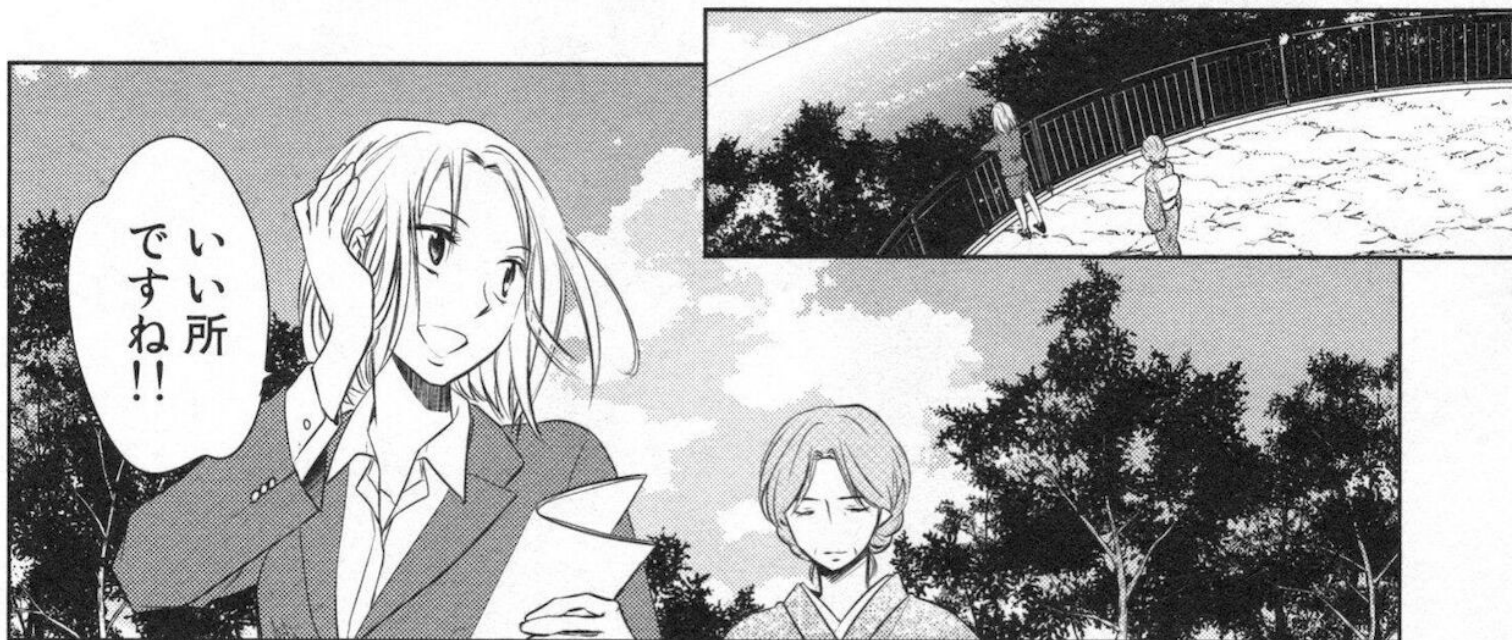
祐樹…

大好き









わあ…

すごい

こんな素敵な
離れのお部屋
使っているの？

ながめも
いいー

第7話

お風呂あがりに彼シャツで…欲情スイッチON☆

今は客室として
使っていないしな

昔と比べて
客も減ったし…

俺の部屋でふたり
だと狭いから
使っていない離れ
行くか

風呂も
あるぞ

う
うん

俺の荷物は
少しずつ
運ぶかな
とりあえず
寝るだけ
だし

椿つばき

かな

あ

これから毎日
祐樹ゆうきと同じ
部屋…

えっと…

!

い
わ
っ

なーに？
考えてんの

ふたりきり
だからって
期待してる？

そういう

わけ

では

なっ

まだ外
明るいよっ

—で？







すっごい
しめてくる…

まだ…っ
動かないで

じゃあ

動いて

椿が
のって

ニャ

んっ

ぎゅ
う
う

だって…

やっ

あ

あ

あんっ

ズ
ッ

っ

もうっ
…

やあっ

あっ

す

っ

ぐんぐん





こっこれって
婚約指輪？

…入って
よかったな

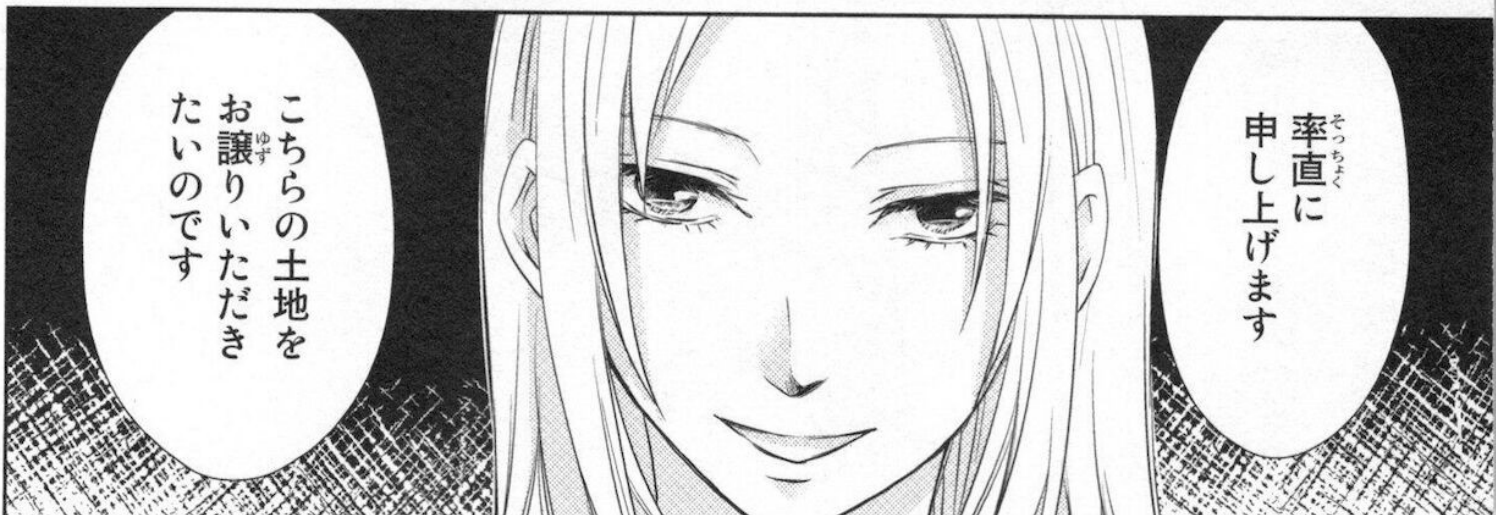
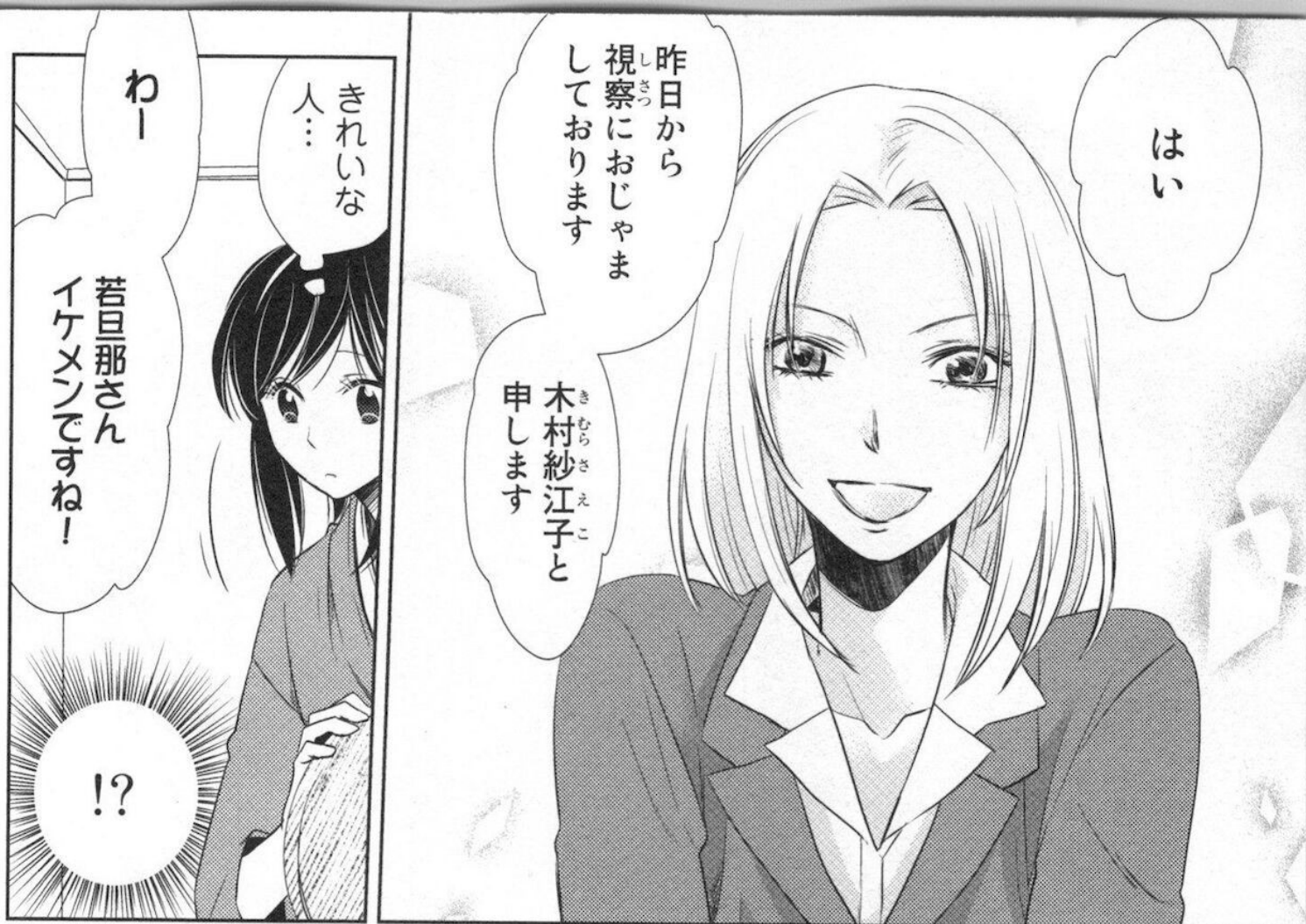
もうっ

ん

これからずっと
いっしょに――

祐樹とふたりで
がんばっていこう

ゆめやま
夢山リゾートの方？





もちろんアフター
フォローも考えて
おりまして……

待ってください



関係各所の賛同は
いただいてるんです



近年 客足の
伸び悩んでいる
この温泉街の
再開発計画が
ありまして



……



簡単に閉める
つもりは
ありません

ここは私達の大切な
旅館であり
地域のみなさんにも
愛されています



突然のお話ですので
考える時間を
いただけますか？

そこまで
言われるからには
何か策が
おあり
なんでしょ
うね

.....

祐樹……

失礼ですが
昨シーズンの
こちらの実績を
拝見させて
いただきました

このままでは
もって3年……
早ければ
2年で――

……これを

3倍にはしないと
難しいかと……？

それは
……

……

やってみせます！





わかりました

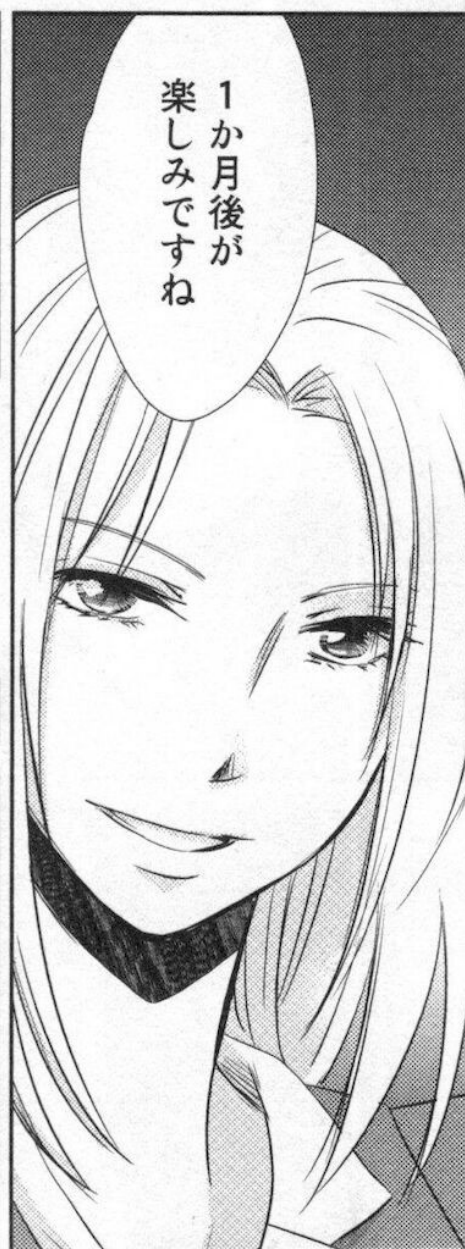
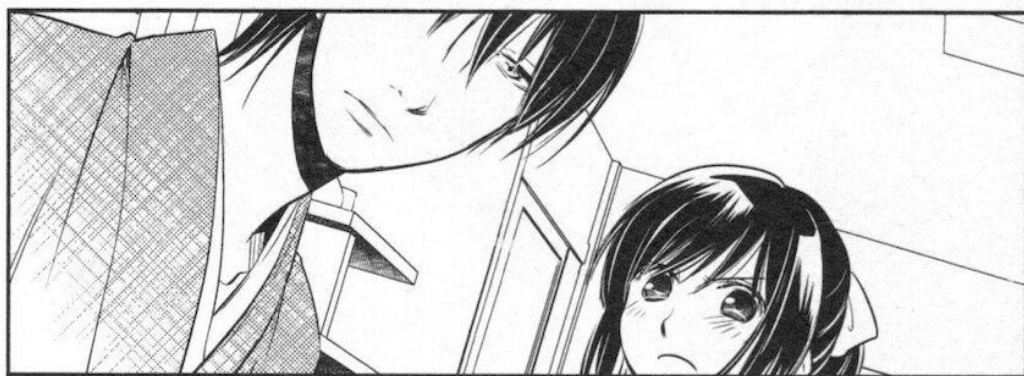
そんなに仰るなら
1か月――

お手並み拝見
させていただきます



絶対に――

あなたが納得する
結果を出して
みせます



1か月後が
楽しみです



……ごめんね

祐樹

ああ

いいさ
俺も同じ気持ち
だったし

突然の話で
驚いたけど

俺達で乗りこえ
なきゃいけないこと
だからな

がんばろーね

ああ





へ…
変かな？



…いや
変じゃない



俺今すげー
離れ来て
よかったと
思ってる

えっ



風呂も
ついてるし

でなきや 椿に
こんなかつこ
させられないし



あっ
ちよっ
……



ぽろっ

せっかくだから

脱がさない

えっ

あっ

こっちも

30にっ

そんなふう
にさわっちゃ

お風呂入った
ばっかなのに
濡れちゃう

はかなきや
よかったのに

バカっ

うぐ...

んっ

俺のもして

あっ

うんっ

祐樹にも
気持ちよくなって
欲しい

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

はぁ

は…

きゅ

祐樹が—
欲しい

もう？

す



祐樹い…っ

幸せすぎて
おかしく
なりそう—



きゅっ

よしっ

がんばるぞっ

おー
気合十分!

夜にしっかり
充電してる
みたいだね

はあっ!?

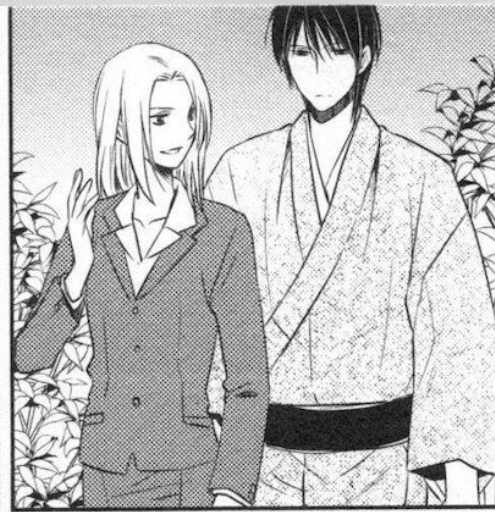
聞いたよ?



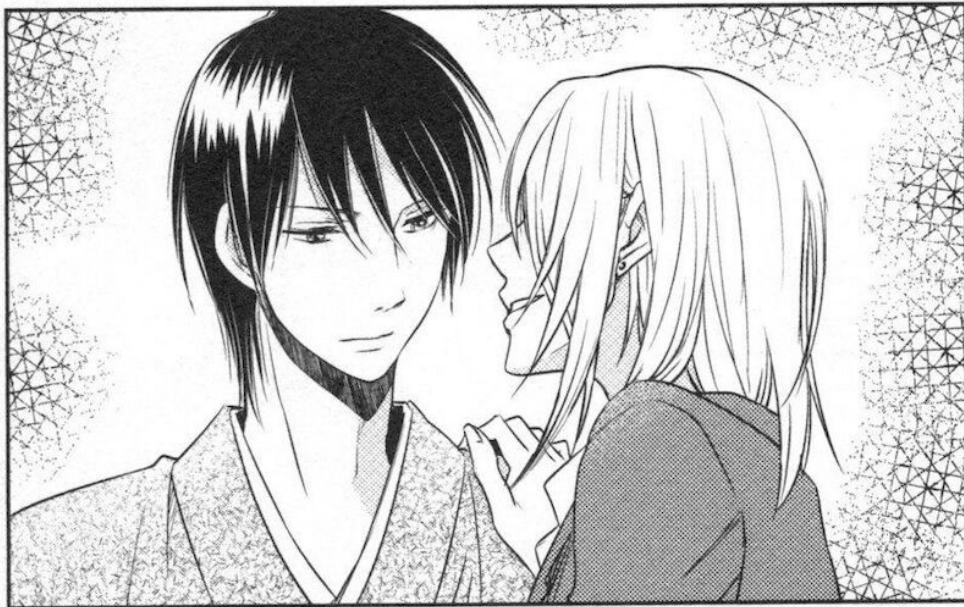




祐樹と
紗江子さんっ



ズキッ



祐樹…
…!!



お前は自分の仕事
しっかりしとけ

それは俺がひとり
で行くから



ねえ この後
観光案内所行くん
でしょ？
私も一緒に…

いい

へ？



考えすぎ?

祐樹——
何かあった?



うん...



私も同行
しますよ!!



祐樹さん



祐樹——

どうしちゃったの?

To be continued

6話と7話の
間のお話

今日こそ祐樹ゆうきに
がつんと言ってやります！

★Special
描き下ろし★

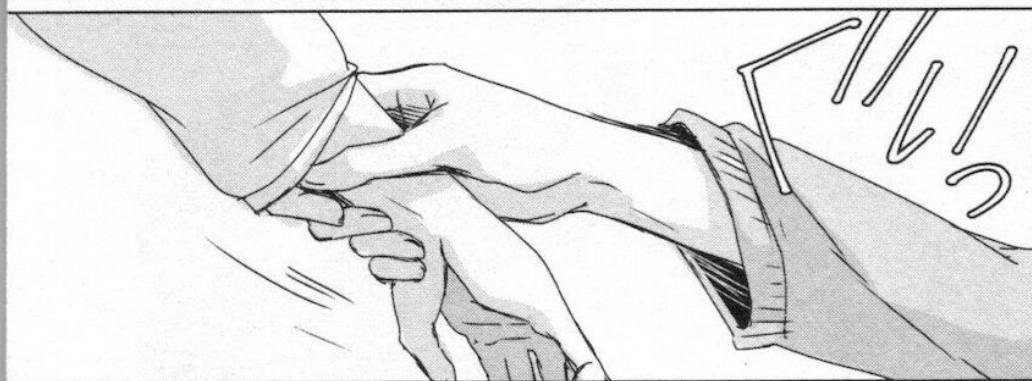
お湯
全部抜いて
洗いなさいだよ！！

はいはい
悪かったよ

お客様の入る
お風呂であんな
ことするから…

もうっ！！
大変だったん
だから！！

い
祐樹のへや



もう仕事は
終わった
のか？

う…

うん

なら
今夜は
ここで寝ろ

な？

……
そればかり
なんだから

おまじゆ

すー
みー

♡

す
み

……
そんなの

ほんと

んっ

断
わ
れ
る
わ
け
な
い
で
し
ょ
…

す
る
い



下巻もよろしくお願いします



COMICS INFORMATION

今後発売される作品をご紹介♥ チェックしてね!



いつわり令嬢

～黒執事の職権乱用～

真臣レオン

Leon Maomi

お屋敷で働くメイド・あかりの地味な生活は、執事の月島の命令により一変する!! 「失踪した『お嬢様』の身代わりを務めなさい」。冷酷で強引な月島の手で、華やかな令嬢に変身させられたあかり。だが、彼女の仕事はこれだけではなかった…!! 「脚をひらきなさい。これから毎晩、私が性の知識をお教えします」。月島の指と舌で、ムリヤリほどかれていく体…いったい、どうしてこんなこと…!?

2017年3月25日発売予定

妄想乙女は お熱いのが好きっ きびだんごゆん

Yun Kibidango

「俺がシゲキ的な毎日に変えてやるよ」真屋の大学の屋上で押し倒されて、乳首を舐められ、下を弄られ…私こんなところで挿れられちゃうの…!? ミダラな妄想を日々ももんまと繰り広げていた里奈は、実は彼氏いない歴=年齢の処女。『みんながきもちいいっていうコト、私もしてみたい…でも…』そんな奥手な彼女に、ある日突然イケメン長谷部くんが迫ってきて—。校舎裏で濃厚キスでとろとろに!? 屋上でミダラな腰ふり!? 放送室でマイクONのまま…!? イジワル男子のアブナイしつけに、心も体も開発されて…っ!! 妄想が現実になっちゃうシゲキ的キャンパスライフ開幕☆

2017年2月25日発売予定



BAMBOO COMICS

潤恋★★★オトナセレクション



とろとろ★温泉 ～若旦那の夜のおもてなし～ 上

2017年2月20日初版発行 検印廃止

著者 片倉みつき

発行人 後藤明信

発行所 株式会社 竹書房

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-7-3

電話 東京03-3264-1576(代表)

03-3234-1337(編集)

レーベルプロデュース 竹村響(竹書房)

企画・編集 株式会社 BookLive

装幀 yo-yo rarandays

印刷 中央精版印刷株式会社

<http://www.takeshobo.co.jp>

初出

「とろとろ★温泉～若旦那の夜のおもてなし～」第1話～第7話
(Handyコミック 2015年1月30日 配信開始)

定価はカバーに表示してあります。
乱丁・落丁は当社までお問い合わせください。
本書の一部または全部を無断で複写・複製することは、
法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

Printed in Japan 2017 © 竹書房 2017